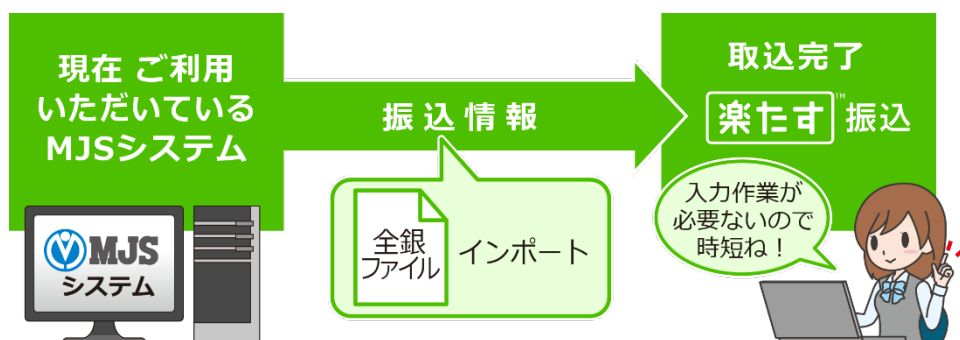


楽たす振込インポート用 全銀ファイル作成手順

【 概 要 】

『楽たす振込』では、全銀（全銀協フォーマット）ファイルをインポートすることで、振込情報の入力作業を省略することができます。



下記の MJS システムを使用している場合、銀行情報の追加や支払先ごとの振込依頼口座の変更を行うことで、『楽たす振込』のインポートで使用する全銀ファイルを作成することができますようになります。

全銀ファイルを作成可能な MJS システム

- Galileopt NX-Plus 債務管理
- Galileopt NX-Plus 財務大将 経費精算
- Galileopt NX-I 債務管理
- Galileopt NX-I 財務大将 経費精算
- MJSLINK NX Plus 財務大将 支払管理
- MJSLINK NX Plus 財務大将 経費精算
- MJSLINK NX Plus 販売大将 仕入在庫管理
- MJSLINK NX-I 財務大将 支払管理
- MJSLINK NX-I 財務大将 経費精算
- MJSLINK NX-I 販売大将 仕入在庫管理
- NX-ACELINK Pro 会計大将 支払管理
- ACELINK NX-CE 会計 支払管理

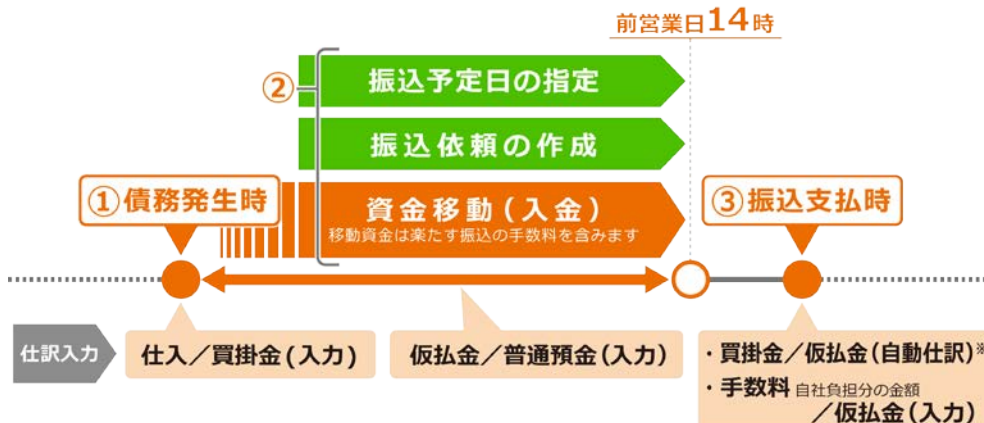
※ 『楽たす振込』は総合振込のみ対応しています。

給与振込には『楽たす給与振込』をご利用ください。

<設定における注意点>

『楽たす振込』では、振込予定日の前営業日までに振込金額の総額（振込手数料を含む）をMJS指定の口座へ移動し、MJS指定口座から各支払先に振り込みを行います。

そのため、資金を移動した日に仮払金（または預け金などの流動資産勘定）仕訳を起こすことになります。



- ① 債務発生時 仕入/買掛金 ←入力
- ② 資金移動時(振込予定日の前営業日まで) 仮払金/普通預金 ←入力
(移動資金は『楽たす振込』の手数料を含みます)
- ③ 振込支払時 買掛金/仮払金 ←自動仕訳*
..... 手数料/仮払金 ←入力
(手数料は自社負担分の金額)

※③の買掛金/仮払金は振込支払時の自動仕訳です。

上記のように自動仕訳を発生させるためには、銀行情報に「仮払金」などの流動資産科目を登録する必要がありますが、銀行情報で登録できる科目は分析コードが預金科目のみです。そのため、「その他流動性預金」などの預金関連に変更しておく必要があります。この場合、資金日計表や資金繰実績表にも出力されますのでご注意ください。

<『楽たす振込』手数料の確認>

『楽たす振込』の手数料は、[その他] - [事業所編集]から確認できます。



手数料は一律です。MJSシステムへの金額を設定するときは、この画面に表示されている金額を設定してください。

【全銀ファイル作成手順】

最初に全体の流れを説明し、次に各手順について説明します。

＜MJSシステムでの設定の流れ＞

- ① 科目を追加 …………… 振込資金を移動した際に使用する科目を追加します。
例) 振込資金仮払金、預け金など
流動資産に作成、分析コードは預金関連を設定
- ② 依頼銀行を追加 …………… 銀行を追加します。手数料は振込金額、振込先に関わらず一律になります。
- ③ 支払先情報の変更 ……… 『楽たす振込』を利用して支払を行う支払先について、依頼銀行を変更します。

上記設定後に作成した全銀ファイルを使用して、『楽たす振込』でインポートを行います。

＜楽たす振込へのインポートの流れ＞

- ④ 『MJS システム』振込支払入力 …………… 通常通り行います。
- ⑤ 『MJS システム』全銀ファイル作成 …………… 楽たす振込用の口座を選択して、作成します。
- ⑥ 『楽たす振込』全銀ファイルインポート …………… 『楽たす振込』の「振込依頼」からインポートします。

<MJS システムでの設定手順>

① 科目を追加

流動資産に資金移動時に使用する科目を追加します。

例 1179 振込資金仮払 (分析コード：その他流動性預金)

※画面イメージ

コード	連想	正式名称	簡略名称	性格	分析
1170	マワ	前渡金	前渡金	0 通常科目型	22 前渡金
1171	マハ	前払費用	前払費用	0 通常科目型	24 その他流動資産
1172	カキ	短期貸付金	短期貸付金	0 通常科目型	24 その他流動資産
1173	カガ	立替金	立替金	0 通常科目型	24 その他流動資産
1174	カハ	仮払金	仮払金	0 通常科目型	23 仮払金
1175	カ別	不渡手形	不渡手形	0 通常科目型	24 その他流動資産
1176	シウ	未収入金	未収入金	0 通常科目型	24 その他流動資産
1177	カホ	社員仮払金	社員仮払金	0 通常科目型	24 その他流動資産
1179	アホ	振込資金仮払	振込資金仮払	0 通常科目型	7 その他流動性預金
1180		流動資産4	流動資産4	0 通常科目型	24 その他流動資産
1181		流動資産5	流動資産5	0 通常科目型	24 その他流動資産

銀行情報の仕訳情報として登録するため、分析コードはその他流動性預金などの預金関連を設定してください。預金関連以外が設定されていると、銀行情報に登録することができません。

② 依頼銀行を追加

[手数料]の設定

『楽たす振込』を依頼銀行として追加登録します。(銀行名称は任意)

振込手数料は、『楽たす振込』適用価格で設定します。

※画面イメージ

標準手数料	同一店宛	本支店宛	他行文書	他行電信
0 円以上 10,000 円未満	XXX 円	XXX 円	XXX 円	XXX 円
10,000 円以上 30,000 円未満	XXX 円	XXX 円	XXX 円	XXX 円
30,000 円以上	XXX 円	XXX 円	XXX 円	XXX 円

[全銀協／F B 情報]の設定

全銀ファイルの作成にあたり、全銀協情報とF B情報を指定します。
プルダウンで銀行情報登録を選択し、全銀協／FB 情報タブを押下します。

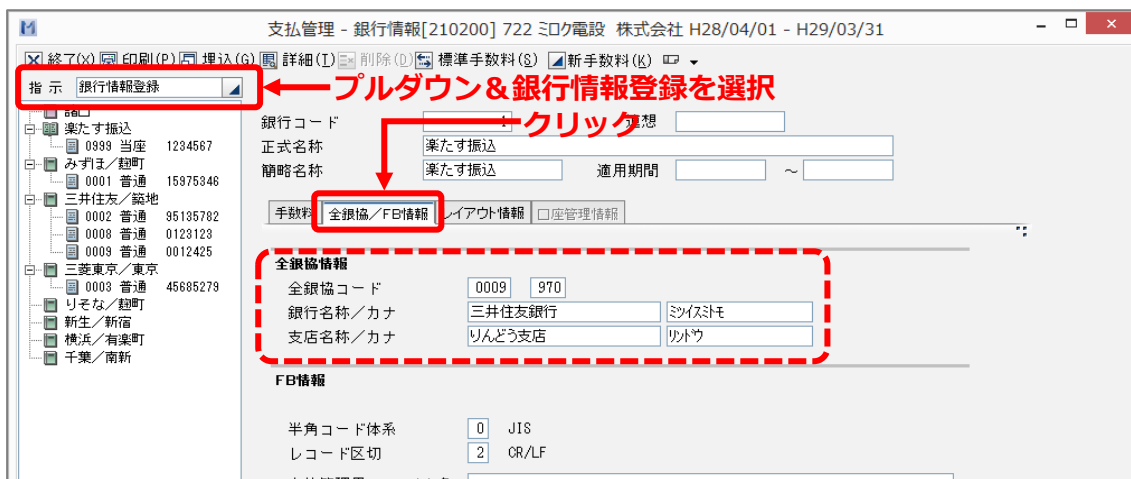
全銀協情報

全銀協コード 0009 970
銀行名称／カナ 三井住友銀行／ミツイトモ
支店名称／カナ りんどう支店／リトウ

F B 情報

半角コード体系 JIS

※画面イメージ



[口座管理情報]の設定

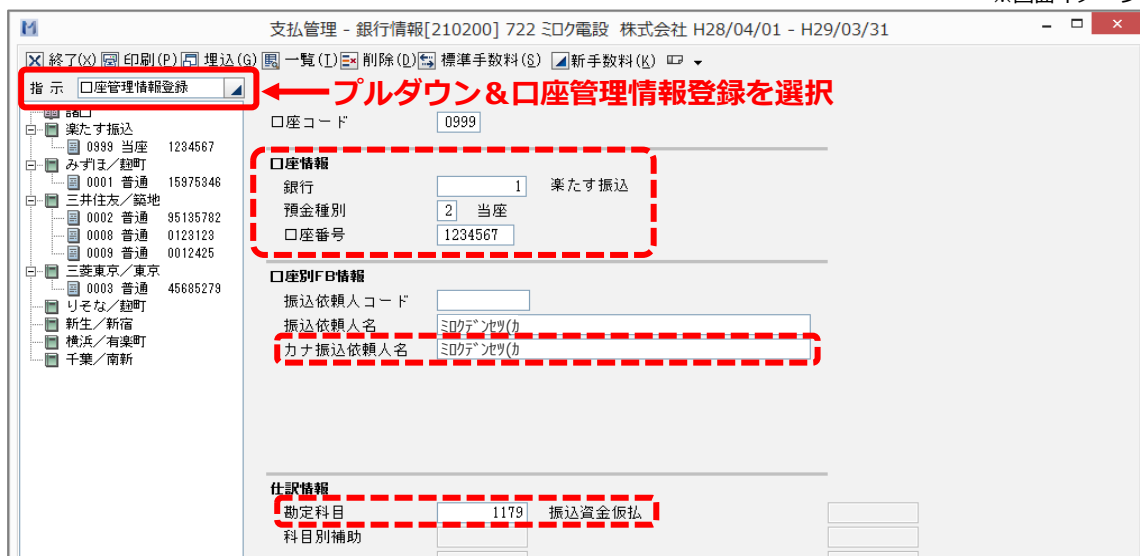
『楽たす振込』で決められている口座番号と振込依頼人名を設定します。

プルダウンで口座管理情報登録を選択します。

『楽たす振込』に登録している事業所の情報を基に入力して下さい。(次ページ参照)

また、仕訳情報には①で設定した預金科目を設定します。

※画面イメージ



『楽たす振込』の事業所情報は、[その他]-[事業所編集]から確認することができます。

口座番号：振込資金専用口座欄を参照してください。

カナ振込依頼人名：振込依頼人名欄を参照してください。

※画面イメージ

③ 支払先情報の変更

※経費精算の場合は社員の振込依頼口座を同様に変更する必要があります。

『楽たす振込』を利用して振込支払を行う場合の支払先は、楽たす振込用に②で登録した振込口座に変更します。

※画面イメージ

※同行同支店に振り込む場合など、『楽たす振込』の振込手数料よりも安いケースがあります。その場合は、変更する必要はありません。

..... MJS システムでの設定は以上です。.....

<『楽たす振込』へのインポート手順>

- ④ 『MJSシステム』振込支払の入力
通常通り、振込支払の入力や抽出、査定・分解などを行います。
- ⑤ 『MJSシステム』全銀ファイル作成
②で登録した楽たす振込用の口座を選択して、全銀ファイルを作成します。

※画面イメージ

F Bファイル作成

口座 0999 楽たす振込
預金種別: 当座 振込依頼人コード:
口座番号: 1234567

FBファイル作成
作成ファイル名
種別区分 0 総合振込
取組指定日 H 280831 (金)

OK キャンセル(C)

- ⑥ 『楽たす振込』への全銀ファイルインポート

⑤で作成したファイルを使用して、『楽たす振込』の「振込依頼」から[インポート]を行います。

※画面イメージ

楽たす振込

振込依頼

インポート

全銀ファイルインポート

1. インポートファイルの準備
全銀ファイル(全銀伝票規定フォーマット)から振込依頼を行うことができます。
全銀フォーマットについては、『全銀フォーマットとは何ですか?』をご参照ください。

2. アップロード
このエリアにファイルをドロップするか、
クリックしてファイルを選択してください。

3. 登録
登録する

作成した全銀ファイルをここへドロップ
またはクリックしてファイル選択

【インポート時の注意】

- インポートは、『楽たす振込』の申し込み時に登録した振込依頼人名と全銀ファイル作成時のカナ振込依頼人名が同一であることが前提となります。異なる場合はエラーが表示されて、インポートを行えません。
- 全銀ファイル内には、かな・漢字が存在しません。支払先名もカタカナで表示され、編集することはできません。

【その他、補足】

- 『MJSLINK NX-I 販売大将』、『MJSLINK NX-Plus 販売大将』の場合
現行は、支払伝票で手数料負担を相手側としている場合に、振込手数料仕訳が財務連動されます。
販売大将の銀行マスタの手数料テーブルを楽たす振込の手数料に変更することで、楽たす振込手数料と同額の振込手数料仕訳を、現行と同様に財務大将に連動できます。
また支払科目の登録では、財務と同様に振込資金を移動した際に使用する科目の登録が必要です。

ご注意

このソフトウェアの仕様およびマニュアルに記載されている事柄は、将来予告なしに変更することがあります。また、税制等の改正や操作上の改良のため、マニュアルの表記と実際の画面や操作方法が異なることがあります。特に記載していない場合、このソフトウェアおよびマニュアルで使用している会社、組織、製品、人物、データなどの名称は架空のもので、実在する商品名、団体名、個人名などとは一切関係ありません。

このソフトウェアおよびマニュアルのいかなる部分も、株式会社ミロク情報サービスの書面による許諾を受けなく、その目的を問わず、どのような形態であっても、法律で認められる場合を除き、複製または譲渡することは禁じられています。ここでいう形態とは、複写や記録など、電子的なまたは物理的なすべての手段を含みます。

株式会社ミロク情報サービスは、このマニュアルに記載されている内容に関し、特許権、商標権、著作権、その他の知的財産権を有する場合があります。このマニュアルはこれらの知的財産権をお客様に許諾するものではありません。

「楽たす振込」サイトに含まれるすべてのコンテンツは、株式会社ミロク情報サービスが著作権を有します。

「Galileopt NX-Plus」「Galileopt NX-I」「MJSLINK NX-I」「ACELINK NX-Pro」「ACELINK NX-CE」は、株式会社ミロク情報サービスが著作権を有するソフトウェアです。

「楽たす」「Galileopt NX-Plus」「Galileopt NX-I」「MJSLINK NX-I」「ACELINK NX-Pro」「ACELINK NX-CE」は、株式会社ミロク情報サービスの商標または登録商標です。

©2018 MIROKU JYOHO SERVICE CO., LTD. All rights reserved.